

地域包括支援センターだより

あなたも認知症サポーターになりませんか？

市では、市民一人ひとりが認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

認知症は、脳の障害により『記憶する』『時・場所・人を理解する』などの記憶障害が起こる病気で、誰にでも起こりうるものです。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば、認知症の人は穏やかに暮らしていくことができます。

認知症サポーターが誕生しました！



「認知症サポーター」は、何か特別なことをする人ではありません。まず認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「応援者」です。

全国では、すでに「認知症サポーター」が100万人を超えています。小城市においても今年度より取り組みます。第1回は小城市の「友愛ヘルパー」の方を対象に6月26日（金）、鳳寿苑（三日月町甲柳原）において「認知症サポーター養成講座」を開催しました。21の方が受講され、講座修了後には“認知症の人を応援します”という意思を示す目印のオレンジリングを渡しました。この機会にあなたも『認知症サポーター』になりませんか？

認知症サポーター養成講座

◆対象：小城市在住、

又は小城市内に在勤されている方

◆内容：認知症とはどういうものか・認知症の予防についての考え方・認知症の人と接するときの心がまえ・認知症を介護している人の気持ちを理解する・認知症サポーターとは など興味のある方はお問い合わせください。



【問合せ】

おたっしゃ本舗

小城北（小城・三日月地区） ☎73-2172（三日月庁舎内）

小城南（牛津・芦刈地区） ☎66-6376（ひまわり内）